

- ・アングルアタッチメント (ハイオスシャンク H5 と HEX5 対応) 型番 : ANGLV-Z-CH1
- ・アングルアタッチメント (六角シャンク 1/4HEX 対応) 型番 : ANGLV-Z-XX1

本アングルアタッチメントはVBドライバー、VZドライバーのレバースタート式に装着して使用するものです。

(プッシュ式には装着できませんので、ご注意ください。)

■対応機種

アングルアタッチメント型番	装着対象機種 (レバースタート式のみ)	装着ビット受け口
ANGLV-Z-CH1	VB-1820、VB-3012、VB-3020	ハイオス H5 と 5HEX※1
	VZ-1820、VZ-3012、VZ-3007	
ANGLV-Z-XX1	VB-1820X、VB-3012X、VB-3020X	六角ビット対辺 6.35mm※2
	VZ-1820X、VZ-3012X、VZ-3007X	

※1 アタッチメント装着した際のビットは H5 での使用になります。5HEX でご使用をご希望の場合、お問い合わせ下さい。

※2 アタッチメント装着した際は六角ビット 6.35mm (1/4HEX) の使用です。

ご注意：アングルアタッチメントの名称を以下より、アタッチメントと省略表現で説明致しますので、予めご了承下さい。

■次の事項は必ず厳守して下さい。

1. 装着する際は、ドライバーACプラグをコンセントから抜いて、一切、ドライバー本体に電流が通電していない事をご確認の上、装着をして下さい。
2. アタッチメントを装着する際は、ドライバーにビットが付いていない状態にして下さい。
3. アタッチメントを装着した場合のドライバー出力は、1. 8N・m 以下のご使用になります。

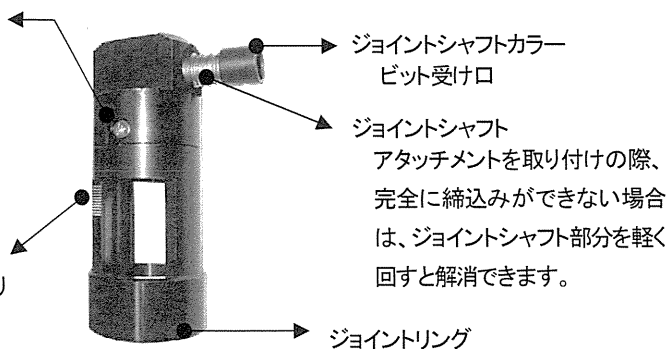
指定外の出カトルクでの作業はドライバーの故障やアタッチメントが破損する原因になります。

(VB-1820、VB-1820X、VZ-1820、VZ-1820X はアタッチメント装着しても仕様表 (取扱説明書) の出力トルク範囲内でのご利用ができます。)

各部名称

皿止めねじ×3本
ドライバーに装着したアタッチメントを作業のやりやすい角度に設定ができます。
止めねじを取り外すと、頭部が360°回転します。

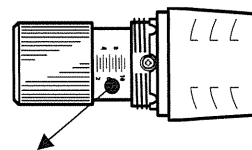
トルク調整目盛り



(アタッチメント装着後)

■装着の仕方

はじめに、ドライバーのトルク調整はアタッチメントの装着前
に行ってください。



トルク調整ナット

1. ドライバーの準備をして下さい。

(以下の手順はVB・VZとも同じです。)

1-1. VBドライバーの場合は、保護カバーケース、
フロントリングを取り外して下さい。

1-2. VZドライバーのフロントリングを外して下さい。

(ご注意) VB、VZドライバーのトルク調整保護カバー
やフロントリングは紛失しないように、保管して下さい。

2. アタッチメントの締め付け途中で、完全に締めこみ
ができない場合は、ジョイントシャフト部分を軽く
回すと解消します。

なお、アタッチメントは完全に締め込んで下さい。

3. アタッチメントを装着後、アングルの角度を設定して下さい。

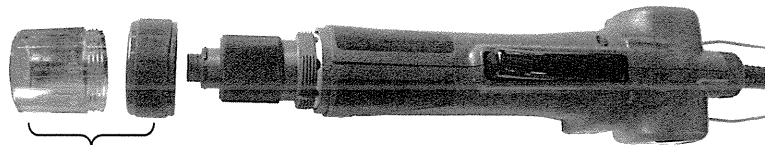
皿ねじ3ヶ所を取り外すと、頭部は360°回転しますので
ドライバーの作業がし易い方向に設定ができます。

4. ビットを装着して下さい。

ジョイントシャフトカラーを押し下げてビットを挿入します。

5. ドライバーACプラグをコンセントに接続して、
ドライバーが回転することを確認してから
本番作業を開始して下さい。

・VBドライバー

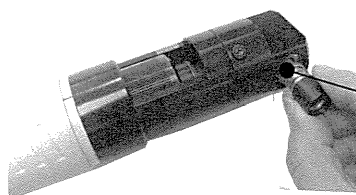


- ・トルク調整保護カバーはカバー上の矢印方向に回して取り外します。
- ・フロントリングは右回転させて取り外します。

・VZドライバー

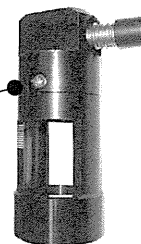


フロントリング右回転で取り外れます。

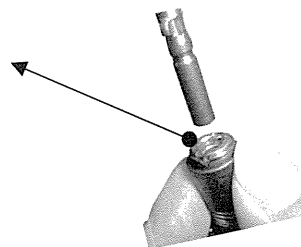


ジョイントシャフトを
軽く回す

皿ねじを外すと、頭部は360°回転します。



ジョイントシャフトカラー
を本体側に押し込む。
ハイスビットH5または
六角ビットを装着する。



■保守点検について

- アタッチメントの内部ギアにグリースを定期的に補充して下さい。ギヤ部の清掃（異物の除去）も行ってください。
- 内部ギアは消耗品です。定期的に点検を行ってください。作業条件により異なりますが、おおよそ約10万回前後で交換をお薦めします。

株式会社ハイス
〒270-2223 千葉県松戸市秋山 111-6
TEL: 047-392-2000